

速報 れんごう札幌

連合北海道札幌地区連合会

2011年01月18日発 第47号発行責任者 平野博宣 011-210-0505 Fax011-210-0606

経団連 連合方針否定

1/17 2011 経営労働政策委員会報告で強調!

経団連大橋洋治副会長(全日本空輸会長)は17日、2011年春闘で経営側の交渉指針となる「経営労働政策委員会(経労委)報告」を発表し、連合が求める労働側への配分総額の1%引き上げを「極めて厳しい要求」としました。また「正社員を上回る非正規社員の賃上げ実現」についても、非正規社員を別扱いすべきではないと強く否定しました。そして、多くの企業は賃上げよりも雇用維持最優先の状態にあり、グローバル競争激化の中ではやむをえないとしました。また、大企業を中心とした企業業績の好転を背景に定昇について容認する姿勢を示しました。

連合古賀会長は1月5日に「賃金増額は消費を喚起し内需活性につながる。それが企業収益をもたらす。」としています。経団連は連合この連合方針を真っ向から否定するものです。



記者会見する経団連の大橋副会長

わっちらは雇用と賃上げが必要なのだ!

2011石狩地域春闘討論集会で議論しよう!

連合方針は新卒者も含めた地域雇用の確保、定期昇給の維持及び非正規社員の賃上げ(時間給ベースで正社員を上回る)を既に提起しています。私たちこの内容を石狩地域の中で実践し地域活性と日本再生を実現しようと考えています。地域生活実感に連合方針は必要不可欠です。1月28日の討論集会には多くの組合員が参加し活発な春闘議論を交わしましょう!

日時:2011年1月28日(金)13時30分開会
場所:さっぽろ芸術文化の館3階清流
基調講演:北海道大学教授 道幸哲也氏
演題「就業規則について」(仮)
2011石狩地域春闘討論集会

賃金・労働条件実態調査にご協力を! FAX(011)210-0606 担当光崎

1月18日現在109単組から報告がありました。目標は150組合です。宜しくお願いします。